

平成 30 年度 第 1 回名古屋駅地区庄内川タイムライン検討会 議事概要

日 時 : 平成 30 年 8 月 1 日 (水) 15:00~17:30

場 所 : 名古屋市役所西庁舎 12 階 第 10 会議室

参加機関 : 庄内川河川事務所、名古屋地方気象台、愛知県、愛知県警察、名古屋市、名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅地区防火・防災管理協議会、(株)エスカ、ジェイアールセントラルビル(株)、東和不動産、(株)名古屋交通開発機構、名古屋建物管理(株)、名古屋地下街(株)、名古屋ビルディング(株)、三井不動産ビルマネジメント、三井不動産ファシリティーズ・ウエスト(株)、三菱地所(株)名古屋支店、三菱地所プロパティマネジメント(株)、ミディ総合管理(株)、名鉄産業(株)、(株)名鉄百貨店、(株)ユニモール、近畿日本鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、名古屋鉄道(株)

《議事》

1. 開催の挨拶

2. 検討会の開催方針について

これまでの庄内川タイムライン検討会と地下空間ワーキンググループを統合して、引き続き本検討会において防災行動に関わる検討を継続すること、および検討会の体制について確認しました。

3. 地下空間タイムラインについて

平成 29 年度に策定された地下空間タイムラインの全体的な内容を把握するとともに、各機関における防災行動に関する項目を確認しました。

4. 今年度の取り組みについて

地下空間タイムラインの試行に向けて、試行の流れ、開始・解除の条件、情報提供・連絡方法、情報共有内容、緊急防災情報伝達訓練の実施等について確認しました。

また、今年の台風 12 号での対応について、地下街等管理者、公共交通機関の参加機関から説明がありました。

5. (情報提供)洪水情報のプッシュ型配信について

庄内川河川事務所より、一般住民に向けた携帯電話への洪水情報に関するプッシュ型配

信の実施について説明がありました。

6. (情報提供)防災気象情報について

名古屋地方気象台より、洪水短時間予報や気象警報・注意報等の防災気象情報について説明がありました。

7. ワークショップ

地下空間タイムラインの試行する上で、関係者間が共有すべき事項や情報について、4つのグループに分かれてワークショップにより議論を行いました。グループ発表では、公共交通機関と連携した運行状況の情報共有、地下空間の閉鎖時、退出時における関係者間での連携、閉鎖・退室に関わる利用者や従業員への広報や避難誘導のあり方に関する検討等について意見が出されました。



会議の様子



ワークショップの様子

以上